



内閣府

平成24年12月20日  
沖縄総合事務局  
記者発表資料

## 2012年の沖縄におけるクルーズ客船寄港回数について ～那覇港は過去最高の67回～

2012年の那覇港のクルーズ船寄港回数は過去最高の67回<sup>\*1</sup>となる見込み。台風等の影響による寄港キャンセルが例年よりも多い7回であったが、台湾から新たな定期外航クルーズの寄港が始まったことや、上海からの外航クルーズ船の寄港が本格的に始まったこともあり、寄港回数が増えた。また、那覇港のクルーズ船乗降客数でも、約7万人で、2009年に次いで過去2番目の大きさであった。

那覇港以外でも、台風等の影響による寄港キャンセルがあったにもかかわらず、石垣港を中心に寄港回数が多く、沖縄全体では125回となり、さらに、沖縄全体のクルーズ船乗降客数は、約13万人（速報値）で、過去最高であった。

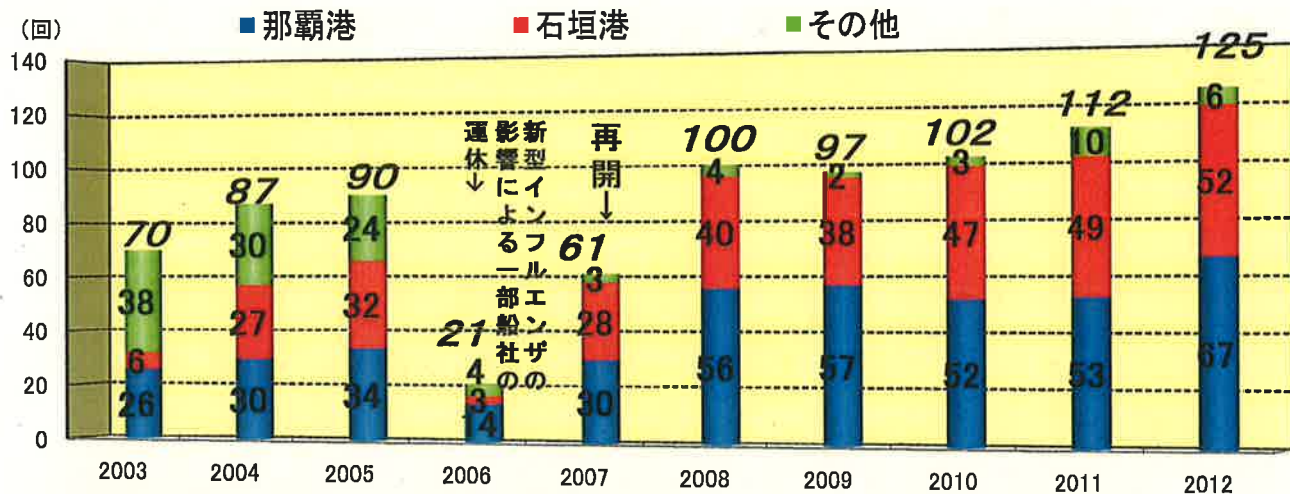
博多港における上海港からの外航クルーズ船への同種アンケート調査では、乗客1人当たりの平均消費額は、那覇港の約3万8千円に対し、博多港は約4万3千円となっており、5千円程度高く、さらに、7月の沖総局アンケート調査では、寄港後の沖縄滞在時間の短さや観光メニューなどの課題も明らかになっている。（別紙参照）

クルーズ船受け入れについての環境改善を図るため、①那覇港管理組合による大型旅客船ターミナルビル整備や②沖縄総合事務局による臨港道路若狭2号線の整備を進めているところ。

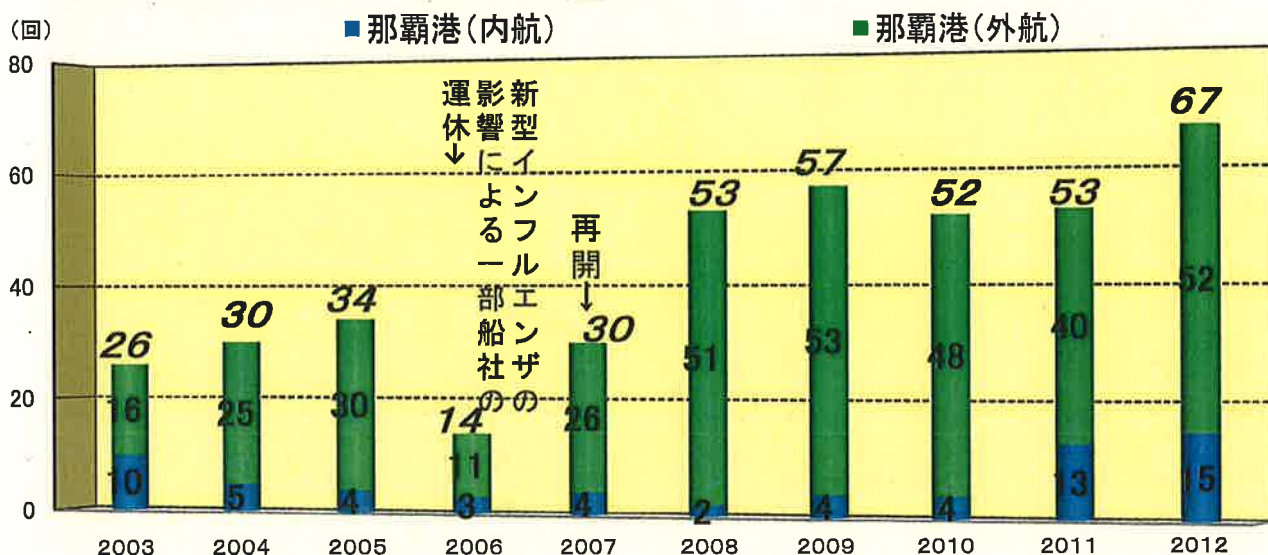
問い合わせ先：内閣府沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 池町  
TEL：098-866-1906（直通）

\*1 博多港の2012年のクルーズ寄港回数は110回（福岡市港湾局より聞き取り）で、今年から始まった韓国からの新たなクルーズ船の寄港開始により、那覇港の寄港回数を大きく上回る見込み。

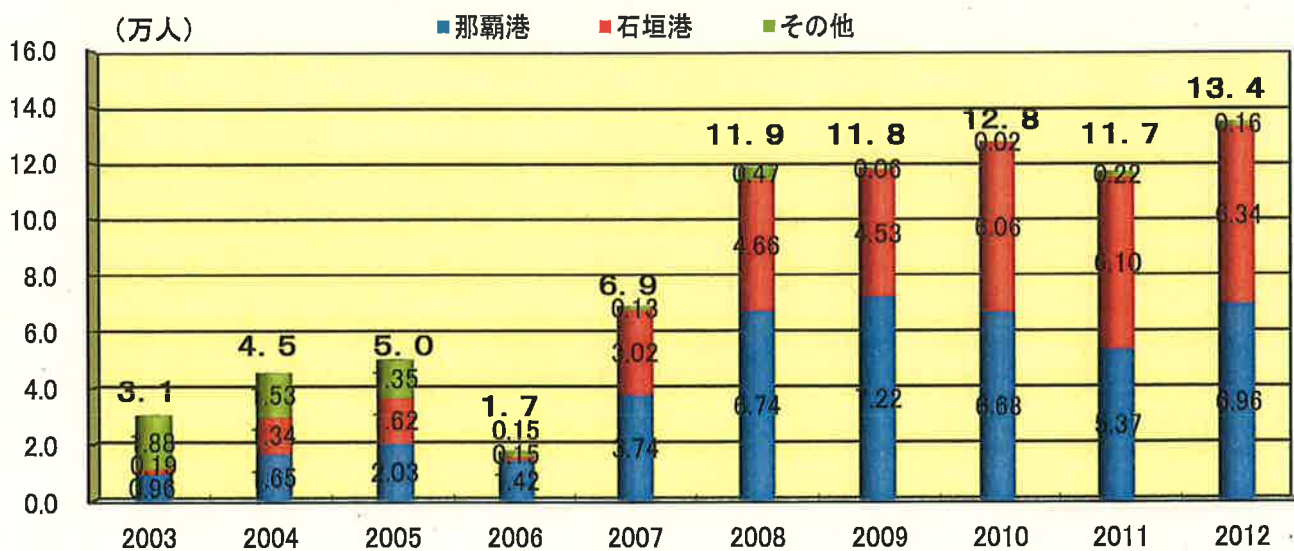
# 沖縄のクルーズ船寄港回数



## 那覇港のクルーズ船寄港回数



## 沖縄のクルーズ船乗降客数



以上、港湾管理者よりヒアリングによる

那覇港泊ふ頭地区旅客船ターミナルの整備状況及びターミナルビル完成予想イメージ

那覇港(泊ふ頭地区)旅客船ターミナルからの市街地(国際通り)へのアクセス



ビル完成後のボイジャー寄港イメージ(提供:那覇港管理組合)



平成26年4月供用開始予定、泊ふ頭旅客ターミナルビル完成予想イメージ(提供:那覇港管理組合)

## 那覇港における外航クルーズ船の1人当たり平均消費額

- 上海港～那覇港クルーズ船の1人当たりの平均消費額は、基隆（台湾）～那覇港クルーズ船のものよりも約1.5万円高い。
- 上海港～博多港クルーズ船の1人当たりの平均消費額は、上海港～那覇港クルーズ船のものよりも約0.5万円高い。
- 基隆（台湾）～那覇港の1泊クルーズ船の1人当たりの平均消費額は、日帰りクルーズ船のものよりも約0.3万円高い。
- 那覇港寄港後の沖縄滞在時間の短さや観光メニューなどが課題

## 上海港～那覇港クルーズ船

1人当たり旅客消費額

	平均消費額（円/人）		備考
	当日出港 （日帰り）	翌日出港 （1泊係留）	
消費額	38,000	—	

資料：旅客アンケート調査結果（沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所）による（2012年度）

## 基隆（台湾）～那覇港クルーズ船

1人当たり旅客消費額

	平均消費額（円/人）		備考
	当日出港 （日帰り）	翌日出港 （1泊係留）	
消費額	23,000	26,000	

資料：旅客アンケート調査結果（沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所）による（2012年度）

## 参 考

## 上海港～博多港クルーズ船

1人当たり旅客消費額

	平均消費額（円/人）		備考
	当日出港 （日帰り）	翌日出港 （1泊係留）	
消費額	43,000	—	

資料：「博多港寄港クルーズ船中国人乗降客観光動向調査」（2011年3月）財団法人福岡アジア都市研究所による